

前回定例会以降の動き

令和元年6月5日

新潟県防災局原子力安全対策課

1 安全協定に基づく状況確認

- 5月10日、柏崎市、刈羽村とともに、発電所の月例の状況確認を実施しました。

[主な確認内容]

- ・安全対策工事の取組み状況（電源設備）について、説明を受け、現地を確認しました。
- ・液状化対策工事の取組み状況（7号機大物搬入口の解体作業状況）について、説明を受け、現地を確認しました。

2 原子力災害を想定した災害対策本部机上訓練の実施

5月22日、原子力災害を想定した県災害対策本部机上訓練を実施しました。

[訓練内容]

原子力災害発生時における災害対策本部の対応能力向上を図るため、今年度新たに本部要員となった県職員を中心に、災害対策本部各班の業務内容を確認しました。

3 新潟県原子力災害時の避難方法に関する検証委員会

6月4日、第6回委員会を開催し、原子力災害時の対応（事故情報等の伝達体制及び放射線モニタリング）に関し、委員の方から、これまでの議論を踏まえて意見をいただきました。

また、原子力災害時の屋内退避について、委員の方から課題を提示していただき、次の委員会で、課題を踏まえた議論を行うことを確認しました。

4 その他

5月14日：報道発表 [原子力災害を想定した災害対策本部机上訓練を実施します。]

5月27日：報道発表 [東京電力が県に伝送している放射線監視データと実際の測定データを照合し、一致していることを確認しました。]

5月28日：報道発表 [第6回新潟県原子力災害時の避難方法に関する検証委員会を開催します。]

原子力災害を想定した災害対策本部机上訓練を実施します。

県災害対策本部の組織能力向上を図るため、下記のとおり原子力災害を想定した本部要員机上訓練を実施します。

記

1 日時

令和元年5月22日（水）午後1時半から午後4時半まで

2 訓練概要

（1）会場

新潟県自治会館講堂

（2）訓練参加者 約110名

新潟県

（3）内容

原子力災害発生時における災害対策本部の対応能力向上を図るため、今年度新たに本部要員となった職員を中心に、施設敷地緊急事態及び全面緊急事態における災害対策本部各班の業務内容を確認する。

（4）その他

- ・ 取材エリアを区切りますので、腕章等の着用をお願いします。
- ・ 大雨や洪水警報が発表された場合等、災害発生が予想される場合は訓練を中止する場合があります。

本件についてのお問い合わせ先

防災局原子力安全対策課長 原

（直通）025-282-1690（内線）6450

令和元年5月27日
原子力安全対策課

東京電力が県に伝送している放射線監視データと実際の測定データを照合し、一致していることを確認しました。

県では、東京電力から伝送され、県が公表している放射線監視データと現地記録計に保存されているデータの照合、確認を定期的に行っています。

今回、現地調査した結果、以下のとおり、双方のデータが一致していることを確認しましたので、お知らせします。

1 現地調査実施日

令和元年5月22日（水）

2 調査対象

(1) 排気筒モニタ 1号機

3 調査方法

県放射線テレメータシステムへ伝送された以下の期間のデータについて、現地記録計に保存されているデータと比較しました。

令和元年5月3日（金） 1時10分から2時00分までの10分間ごとの値

4 結果

基準の範囲内で一致していました。
調査結果の詳細は別紙のとおりです。

本件についてのお問い合わせ先
原子力安全対策課課長補佐 飯吉
(直通) 025-282-1694 (内線) 6451

柏崎刈羽原子力発電所放射線監視データ現地確認調査

原子力安全対策課

1 排気筒モニタ

1号機

調査対象日：令和元年5月3日

No.	測定時分	A 県伝送データ	B 現地記録計	差 (A-B)	評価
1	1時10分	3.0 cps	3.1 cps	-0.1 cps	判定基準内で一致 判定基準±1cps
2	1時20分	3.1 cps	3.1 cps	0.0 cps	
3	1時30分	3.2 cps	3.3 cps	-0.1 cps	
4	1時40分	3.2 cps	3.2 cps	0.0 cps	
5	1時50分	3.1 cps	3.3 cps	-0.2 cps	
6	2時00分	3.1 cps	3.2 cps	-0.1 cps	

(注) 現地記録計はデータの記録方法の違いやデータ収集時間の微妙なずれ等により、県への伝送データと一致しないことがあります。

【測定の単位について】

- Gy (グレイ) とは、物質 (空気) に吸収された放射線のエネルギー量 (吸収線量) を表します。
- 1 nGy (ナノグレイ) は 10 億分の 1 Gy (グレイ) を表します。
- nGy/h は 1 時間あたりの吸収線量を表します。
- cps とは 1 秒あたりの放射線の計数値 (個数) を表します。
- cpm とは 1 分あたりの放射線の計数値 (個数) を表します。

令和元年5月28日
防災局原子力安全対策課

第6回新潟県原子力災害時の避難方法に関する検証委員会を開催します。

「第6回新潟県原子力災害時の避難方法に関する検証委員会」を下記のとおり開催します。

記

1 開催日時

令和元年6月4日(火) 13時00分から16時30分まで

2 場所

興和ビル第5会議室
(新潟市中央区新光町6番地1)

3 報告

新潟県原子力災害広域避難計画について

4 議事

- (1) 事故情報等の伝達体制及び放射線モニタリングについて
- (2) 屋内退避について

5 会議の公開

会議は公開で行い、一般の傍聴者の定員は50名(先着順)です。
会場には、別途、記者席を設けます。

6 取材の受付

取材の受け付けは、当日の12時30分からです。会議の取材を希望する方は、所属する報道機関の発行する腕章がある場合はそれを持参し、会議開始前に会場の受付で所属及び氏名を記入してから入場してください。所属する報道機関の発行する腕章がない場合は、受付で報道関係者腕章の交付が受けられます。

また、会議終了後、委員長のぶら下がり取材を受け付けます。カメラ等での撮影は、係員の指示に従ってください。

本件についてのお問い合わせ先
原子力安全対策課課長補佐 飯吉
(直通)025-282-1694 (内線)6451